

平成 20 年度環境技術実証事業検討会 VOC 簡易測定技術分野
ワーキンググループ会合（第 1 回）
議事概要

1. 日時：平成 20 年 9 月 5 日（金）10:0～12:00
2. 場所：法曹会館 3 階 富士の間
3. 議題
 - (1) WG 設置について
 - (2) VOC 簡易測定技術分野について
 - (3) 検討の方向性について
 - (4) 今後の検討スケジュールについて
 - (5) その他
4. 出席検討員（敬称略）

：有菌幸司（座長）、岩崎好陽、坂本和彦、佐々木裕子、土井潤一、三笠元

欠席検討員：なし
5. 配布資料
 - 資料 1-1 WG 設置要綱
 - 資料 1-2 本 WG の設置目的
 - 資料 2-1 VOC 簡易測定技術について
 - 資料 2-2 VOC 測定機器（市場調査）
 - 資料 2-3 各府省の VOC 対策
 - 資料 3 実証試験要領作成の方向性
 - 資料 4 今後の検討スケジュールについて（予定）
 - 参考資料 1 新分野の拡大について
 - 参考資料 2 揮発性有機物質濃度の測定法（公定法）
 - 参考資料 3 環境技術実証事業パンフレット
 - 参考資料 4 平成 20 年度環境技術実証事業実施要領

6. 議事

会議は公開で行われた。

(1) WG 設置について

- ・ 事務局から資料 1-1、1-2、参考資料 1 に基づき、WG 設置要綱、設置目的について説明し、検討員により了承された。

(2) VOC 簡易測定技術分野について

- ・ 事務局より資料 2-1、2-2、2-3、3 に基づき、VOC 簡易測定技術の内容と今後の検討の方向性について説明。
- ・ VOC 簡易測定技術のニーズに関して検討がなされ、自治体の立ち入り検査や事業所の工程管理が例としてあげられた。
- ・ 広範な技術、機器の中から実証事業の対象として適当な技術、機器について検討がなされた。
- ・ 来年度以降の実証事業に関して試験方法や場所の検討がなされた。

(3) 今後の検討スケジュールについて

- ・ 事務局より資料 4 に基づき、今後の検討スケジュールについて説明。

(4) その他

- ・ 特になし。

(文責：環境省総合環境政策局総務課環境研究技術室)